

幅広いラインアップで、「適所適圧」にて省エネをサポートいたします。

## ■POBシリーズ（静音タイプ）

### ●増圧装置 置換用モデル

0.4~1.5kW



POB-0.4G  
POB-0.75G



POB-1.5G

### ●「適所適圧」（局所昇圧）モデル

3.7kW



POB-3.7GP

7.5kW



POB-7.5GP

11kW



POB-11GP

立型タンク(STH-230)は別売りです。空気槽(0.45REC-K)は別売りです。

## ■OBBシリーズ（タンクマウント）

### ●「適所適圧」（局所昇圧）モデル

1.5kW



OBB-1.5GP

3.7kW



OBB-3.7GP

7.5kW



OBB-7.5GP

11kW



OBB-11GP

最高圧力1.37MPa



OBB-7.5HP

標準仕様表

### ■オイルフリーブースタ ベビコン（静音タイプ）

出力(50/60Hz)	kW	0.45/0.54	0.75/0.9	1.5/1.8	3.7	7.5	11		
項目・単位	型式	—	POB-0.4G	POB-0.75G	POB-1.5G	POB-3.7GP5 POB-3.7GP6	POB-7.5GP5 POB-7.5GP6	POB-7.5HP5 POB-7.5HP6	POB-11GP5 POB-11GP6
吸込み気体	ガスの種類	—	空気・窒素 <sup>注11</sup>			空気 <sup>注12</sup>	空気		
最高圧力	MPa	0.3~0.6			1.0	0.2~0.5			1.0
制御圧力 ON-OFF	MPa	0.8~1.0			1.37	1.17~1.37			0.8~1.0
吐出し空気量(50/60Hz)	L/min	200/240	325/370	650/740	1,400	2,850	2,500	4,250	
空気タンク容積	L	35			35(吸込時無負荷) 不付(230L以上の外付け空気タンク要)	トップランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220			
相および電源電圧	V	三相 200(50/60Hz 共用)							
空気取り入れ口	—	Rc3/8×1	Rc1/2		Rc3/4	Rc1			
空気出口(止め弁出口)	—	Rc3/8×1			Rc3/4×1	Rc1×1			
外形寸法(幅×奥行き×高さ)	mm	660×343×664		563×576×842	850×693×1,180	854×786×1,450		1,054×931×1,450	
質量	kg	44	47	102	210	305	315	422	
騒音値	dB [A]	60/61	62/63	55/56	54	57	60		

注1. 吐出し空気量は吸込み圧力0.5MPa、最高圧力時に吐出す空気量を大気圧に換算した値です。  
保証値は別途お問い合わせください。

2. 吸込み空気は0.3~0.6MPa(POB-3.7GP, 7.5GP, 11GPは0.2~0.5MPa)でご使用ください。0.6MPa以上(POB-3.7GP, 7.5GP, 11GPは0.5MPa以上)となるないように必要に応じて減圧弁を取付けてください。

3. ドレンが吸込み空気中に混入しないように、必ず吸込み側にはオートドレン付のエアーフィルタまたはオートドレン付のウォーターセパレーターを設置するか、別売りの立型タンク(POB-0.4, 0.75GはST-38C以上、POB-1.5G, 3.7GP, 7.5GP, 11GPはST-95C以上)を設置してください。

4. 吸込み空気は油分のない空気(オイルフリー空気)を使用してください。吸込み空気に油分が含まれる場合は、必ず吸込み側にはエアーフィルタとミクロミストを設置してください。

5. 吸込み空気の温度は40°C以下としてください。

6. 吸込み空気が低露点で昇圧後の露点が必要な場合、日立エアードライヤー以外のエアードライヤー(冷凍式を除く)通過後の乾燥空気を使用する場合は営業窓口までご相談ください。

7. 周囲温度が0°C(但し、ドレンの凍結がないこと)~40°Cの場所でご使用ください。

8. 驚音値は正面1.5m全負荷時無響音室で測定した値です。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の搬え付け状態では、表示値より大きくなります。

9. P.34の「安全に関するご注意」も併せてご参照ください。

10. 外形寸法は止め弁やフルタ等の突起物は含みません。

11. 窒素ガスの昇圧に使用する場合は、メンテナンスサイクルが異なります。詳細は営業窓口までお問い合わせください。

12. 窒素ガス対応品も製作いたします。仕様・取り扱いなどについては、営業窓口までお問い合わせください。

ヤー(冷凍式を除く)通過後の乾燥空気を使用する場合は営業窓口までご相談ください。

ヤー(冷凊式を除く)通過後の乾燥空気を使用する場合は営業窓口までご相談ください。

ヤー(冷凊式を除く)通過後の乾燥空気を使用する場合は営業窓口までご相談ください。